



公立芽室病院 第108号 だより

ホームページアドレス
http://memuro.com
または芽室町ホームページのトップ
ページからアクセスできます。

平成26年度病院経営状況について

患者数増えるも会計制度見直しの影響で1億5,800万円の赤字決算に

事務長 大野 邦彦

平成26年度の経営状況は、入院患者数が1日当たり112.7人で前年度と比較し3.2人の増、外来患者数は1日当たり355.9人で18人の増となりました。

入院収益は、11億7,434万円で前年度より6,083万円の増、外来収益は6億6,741万円で、前年度より2,733万円の増となりました。この収益を1人1日当たりで換算すると、入院では28,552円(前年度27,873円)、外来では7,818円(前年度7,897円)になります。その他、健診収益、町からの負担金等を含めた総収益は24億6,044万円となりました。

一方、支出面では、職員給与費が13億4,580万円で前年度より1億5,224万円の増、材料費2億8,535万円で前年度より1,715万円の増、その他経費9億2,506万円で前年度より8,690万円の増となり、その他減価償却費などを含めた総費用合計では26億1,841万円となりました。

この結果、収支差額は1億5,797万円で、3期連続の赤字決算となりました。

赤字額が多くなった原因の一つとして、公的病院の会計制度の見直しが挙げられます。平成26年度から病院会計や水道会計などの「公営企業会計」において会計基準が見直され、*「引当金」などの科目を新たに計上するルールが採用されました。このことにより、期末・勤勉手当の一部をあらかじめ引当てるなど、現金の支出を伴わない経理処理が必要となり、約9,383万円の経費が新たに生じました。

このことにより、費用が前年対比で1億7,000万円以上増え、収益が約1億5,000万円以上伸びたにもかかわらず、大きな赤字額となりました。

しかしながら、平成26年度は、小児科常勤医師が初めて2人体制となり、耳鼻咽喉科以外は常勤医師を確保でき、一定の医療体制を維持することができました。地域医療を取り巻く環境は医師・看護師不足など依然として厳しい状況が続いていますが、今後とも地域医療の充実を目指し、より一層の経営努力を続けていきます。

事業収支の状況

項 目	平成26年度	平成25年度	増 減	増 減 率
病院事業収益 A	24億6,044万円	23億516万円	1億5,528万円	6.7%
うち一般会計繰入金	4億3,227万円	4億589万円	2,638万円	6.5%
病院事業費用 B	26億1,841万円	24億4,709万円	1億7,132万円	7.0%
うち引当金などの特別損失	9,383万円	0円	9,383万円	皆増
事業収支 A-B	△1億5,797万円	△1億4,193万円	△1,604万円	△11.3%
引当金を除いた事業収支	△6,414万円		7,779万円	54.8%
入院				
1人1日当たり入院収入	28,552円	27,873円	679万円	2.4%
1日当たり平均患者数	112.7人	109.5人	3.2人	2.9%
外来				
1人1日当たり外来収入	7,818円	7,897円	△79円	△1.0%
1日当たり平均患者数	355.9人	337.9人	18.0人	5.3%

※引当金：将来の特定の費用で、発生が当該年度以前に起因し、発生の可能性が高く、金額を見積もることができる場合、その額を負債に計上し、正確な財政状態を適正に表示する手法

5月12日は「看護の日」

ナイチンゲールの誕生日にちなみ制定された「看護の日」は毎年各地で、気軽に“看護”に触れていただけるよう行事やイベントがあります。当院では5月12日に「健康寿命をのばそう」というテーマで、血管年齢測定・血糖値測定・肌測定が無料で行われ大変にぎわいました。高校生の看護体験もあり芽室高校・鹿追高校から13名の生徒が来院し「ふれあい看護体験」をしました。高校生から寄せられた感想を紹介します。

芽室高校3年 松浦 瑞姫さん

この度は、お忙しい中短い間ではありましたが、貴重な体験をさせていただき、ありがとうございます。赤ちゃんの沐浴見学をはじめ、病棟では患者さんの手を洗わせていただいたり、血圧を測ったりとたくさんのお話を聞けました。看護師も患者さんも笑顔で会話していて、私まで笑顔になりました。そしてその様子を見て、コミュニケーションの大切さを実感することができました。これから学校の行事や勉強、模試等色々なことを一生懸命取り組み、この体験を通して看護師への道により力を入れていきたいと思っております。本当にありがとうございました。

鹿追高校3年 西村 美希さん

今回の看護体験では、このような多数を受け入れてくださり本当にありがとうございました。一番印象に残っているのが、赤ちゃんの沐浴見学です。こんなに小さい赤ちゃんを見るのも触るのも初めてでとても良い経験になりました。赤ちゃんが手を隠さないと安心しないなど多くのことを知る事ができ、助産師の仕事にとっても魅力がわき、将来の可能性を広げることができました。この経験で、より看護師になりたいと強く思い日々の勉学に、より力を入れようと思えました。



めむろ☆育児サークル
「はぐ Hug」
ご案内

- ・妊娠中の方、子育て中の方、そのご家族などどなたでも参加OK
- ・助産師・保育士も毎回参加しています。妊娠中から出産後の疑問、不安なこと気軽に何でもきくことができます。

場 所：公立芽室病院 3階研修室
日 時：毎月第1・第3水曜日(10時30分～11時30分)
参加費：100円

予定しているテーマ

- 6月17日(水) こどもの発育を助けるかかわり方
- 7月1日(水) ママカフェ～「産まれるはなし」
- 7月15日(水) おっぱいの話
- 8月5日(水) ママカフェ「タッチケア」
- 8月19日(水) トイレトレーニング